

Japan Association in the UK, c/o JEIB, 3 London Wall Buildings, London EC2M 5PD

Web: [www.japanassociation.org.uk](http://www.japanassociation.org.uk) E-mail: [secretary@japanassociation.org.uk](mailto:secretary@japanassociation.org.uk) Phone: (020) 7628 5182

## ヘンドン日本人墓地清掃のおしらせ



恒例、お盆の墓地清掃、供養を **8月14日(金)** に行います。

ご都合のつく方はお手伝いをお願い致します。清掃後、有志の方は三輪精舎、お盆の供養にご参加ください。

当日はゴム手袋、庭仕事用具があれば有益です。

終了後、希望者の方は近くのコーヒーショップにて軽食をご一緒致しましょう。

**開始時間:** 11:00 ごろより

**場所:** Hendon Cemetery & Crematorium  
Holders Hill Road, Mill Hill, London NW7 1NB  
地下鉄 Mill Hill East (Northern Line) 下車徒歩約 10 分

バス Golders Green 駅より 240 のバス利用  
今年 8 月 14 日は金曜日になります。

お天気具合によって中止も有りえますのでご心配な方はご連絡ください。

Tel: 020-8208-0408, 07930 455 028

[japanesecemetery@japanassociation.org.uk](mailto:japanesecemetery@japanassociation.org.uk)

藤田 (JA 墓地管理部)

☆ ☆ ☆

## バラ見会の報告

7月6日(月) 天気良し、バラも見頃で出席者は16名と去年の半分、お弁当は値上げされていたが粘って£10にまとめてもらいおかげで少し小型になったせいか全員残さずきれいに食べてくれたので満足。(豪華でも大きくても残して捨てるのを見るのはもったいない) 食後もいつの間にか皆さん持ち寄りのスイーツや果物で和気あいあい、そしてこれも恒例のバラ見ウォーク、池や噴水、野外劇場などを廻り戻った所で輪になりラジオ体操第一、第二。続けて東京音頭、炭坑節と踊っていたら中近東系と思われる若い男女の1団がドドッとなだれ込んで来た。呆気にとられているのをしり目に身体の方が先に動いていて一緒になって踊り出したではないか。



見よう見真似で手より腰の方が動いていたが楽しそうに東京音頭や炭坑節を踊っている姿は何か微笑ましく5、6分間の出来事だったが一回りすると有難う、楽しかった

たと言ってドドッと去って行った。踊る楽しさも世界共通なんだと感銘を受けたひと時だった。その後カフェでおしゃべり(こういう時必ず誰かのバック

からおやつが出てくるのが又楽しい) バラの香りに包まれて食べ踊りおしゃべりした楽しい一日だった。



☆ ☆ ☆

## 紙人形づくり

初めての参加者二名を迎えて、季節の人形を貼り付けたカードや立体人形を作成しました。参加者全員が熱心に細かい作業を楽しんだ様子です。今後は和紙を使ってスタイルの違ったカード作りも試してみる予定です。先生のトロロプさんのきめ細かな指導に感謝しています。来月の会は1週間早い8月7日(第一金曜日)です。連絡先: バンダースケイフ日出版

☆ ☆ ☆

## Japan 祭り開催日と寄付のお願い



### ロンドン・ジャパン祭りへの協力お願い

第7回目となる今年の「Japan 祭り」は9月19日(土)にトラファルガースクエアでの開催が決まりました。

1. 祭りの実行主体団体として、会員からの寄付を積極的に受け付けたいと思いますので、

よろしくお願ひします。

2. JAとして今年も出店ブースをいくつか確保したいと思っておりますが、出店の内容について、アイデアがありましたらお寄せください。

3. 当日は会場係りや出し物のサポートなど多数のボランティアが必要になります。皆様の出番ですのでよろしくお願ひします。

### Japan 祭り寄付金の受付 (金額は問いません)

JAの寄付金募集目標額: £2,000

小切手の宛先: JA、小切手の送付先: JA 事務局  
Japan Association in the UK  
c/o JEIB, 1st Floor, 3 London Wall Buildings,  
London EC2M 5PD

各種お問い合わせは: 関戸特別イベント部長まで  
電話: 07789 990 528

メール: [sekido@japanassociation.org.uk](mailto:sekido@japanassociation.org.uk)

(特別イベント部)

☆ ☆ ☆

## 6月二水会の報告

海外生活を過ごしていると、様々な法律や制度の壁に直面することも多々あります。

イギリスと日本での法律の違いや、その時々で変わっていく複雑な法律制度等の確かな情報が入ってこないことにより困るといったこともあります。

そこで6月二水会では 昨年好評を頂いておりました中田弁護士による「暮らしの法律相談Ⅱ」ということでお話を頂きました。

日時：6月10日(水) 18時半より

会場：日本クラブ大会議室

演題：「暮らしの法律相談Ⅱ」

講師：中田浩一郎（弁護士）



中田弁護士が昨年一番注目していた法律問題は、日本がハーグ条約に加盟したことによる影響であったのですが、今年のホットピックはビザ制度の変更とのことです。

最初に中田先生により言われたこととしては、「英国永住権を維持するために1年に一回英国に戻れば良い」ということを信じている人が多いがこれは間違った認識だそうです。これはよく耳にすることだったのでそのように思っていた人も多いのではないのでしょうか。

中田先生いわく、英国の永住権の基本的な考え方としては1年のうち半年以上、イギリスに滞在することが必要だそうです。

また、永住権を持っている方々が介護や看病など何らかの事情で長期に日本に帰国した為に永住権を失ったとしても、イギリスに家がある、親戚（親・夫）がいる、イギリスに帰ってきたら永住する意思があるなど、イギリスとのコミットがあれば永住権は復活させることは困難でないそうです。

今年より変更となったこととしては、バイオ・メトリック・カード(BRP)の発行はロイヤルポスト経由でのものが主流となるようですが、パスポートの紛失等が懸念されることや制度が徹底されてないことが原因となる混乱が予想されるそうです。今英国永住権を所持している人はBRPへの移行は強制されていないが将来はどうなるかわからないとのことです。

それ以外の内容としては、センターピープルの飯塚さんとの対談形式で掲載されている「人生の三角波」の記事から以下の事例紹介をされました。

- SM プレーと強姦罪
- 100億円の遺産と幸運の秘訣

中田弁護士がこの二つの事例を取り上げた理由としては 先生の約30年にわたる弁護士活動を通して様々な人生の深淵に触れられ実感された「人間の

運・不運」について独自の経験則みたいなものを伝えることにより、二水会参加者に活かして欲しいという熱い思いからとおもいました。

中田先生のお話は非常に分かりやすく、イギリスで暮らす上で大切なコツみたいなことを教えてくださいました。（参加者 15名）

☆ ☆ ☆

## 7月二水会の報告

7月の二水会ではNHK BS [経済最前線]等のキャスターとして活躍されていた石山智恵さんにお話を頂きました。地下鉄のストにより公共交通機関がかなり混乱していた悪環境にも関わらず15名に参加して頂き、活躍する女性に対する関心の強さを感じられました。

日時：7月8日(水) 18時半より

会場：St James' s Church (Piccadilly)

演題：「自分らしく生きる 女性たちの生き方」

講師：石山智恵（いしやま・ちえ）キャスター・ライター



活躍する日本人女性100人以上のインタビューをされ、石山さんが感じているその女性達の共通した3点を挙げて下さいました。

- (1) 「思い」をエンジンに行動に移す。
- (2) 出切る事をできるだけ実行する。
- (3) 周囲の人を巻き込むこと

そして、以下、具体的な事例を出してお話を頂きました。

(1) 「思い」をエンジンに行動に移す。  
和紙造形作家である堀木エリ子さんの事例：元銀行員であった堀木さんは和紙との出会いにより、熱い思いと使命感に動かされ ゼロからスタートしていかれたようです。「腹の底から湧いて出る思い・パッション」で周囲の人を動かし、1500年の歴史を持つ日本和紙の世界に新風を吹き込み、世界で評価される作品を次々と生み出しています。

(2) 出切る事をできるだけ実行する。  
授乳服メーカー「モーハウス」を創業された光畑由佳さんは、混雑している電車内で授乳せざるをえなかったという恥ずかしい経験から、「これでは産後のママが社会とつながれない」と、子育て中の母達の社会参画に焦点をあて問題解決に取り組んでいるようです。出切ることをできるだけ、というスタンスで何事にも向き合い、モーハウスの職場では、「子連れ出勤」を実現しています。相互に理解しあい、皆で助け合いながら仕事をするという、働くママには理想的な環境を整えられているとのことです。

### (3) 周囲の人を巻き込むこと

広島尾道空き家再生プロジェクトの豊田雅子さんは、周囲の人を巻き込み、その輪をどんどん大きくして行き、結果として尾道の古き良き街並を保存することに大きく貢献していかれたようです。豊田雅子さんを中心に、自分たちの手で再生した空き家に移り住みたいという人たちが遠方からも集まり、尾道の坂の町全体が緩やかな共同体として着実に活気を取り戻していったようです。

その他、女性の社会参画には不可欠の「ドイツのパパカフェ」の子育て支援事例のほか、海外で活躍する日本人女性の取材例も挙げていただきながら、女性の活躍を切り口に和やかにお話頂きました。

(参加者 15 名)

☆ ☆ ☆

### 9月二水会のおしらせ

日時：9月9日(水) 18:30より

{8月の二水会はお休みとなります}

会場：St James' s Church (Piccadilly)

会費：£5 (JA 会員) £8 (非会員)

演題：セルフケア-ストレスマネジメント

「ストレス時の自分の考え方の癖や傾向を知っていますか？」

講師：橋本貴裕 (臨床心理士)

プロフィール：

上智大学博士課程単位取得退学。精神科に10年勤務後、市立総合病院、大学相談室、民間相談機関に勤務する傍ら、大学の非常勤講師、保健所のスーパーバイザーを兼務。思春期から老年期までの心理療法、カウンセリングを専門とする。現在、NHS Tavistock and Portman にて心理療法のトレーニングコースに所属。

問い合わせ：nisuikai@japanassociation.org.uk

(二水会部 宮村)

☆ ☆ ☆

### 俳句を学ぶ会より報告

7月16日(木) 6名出席。

大学の卒業式典とかち合って大混雑！

皆と会えるかどうか心配でしたが何とか会えました。来月8月20日(木)は初秋の句となります。

夕顔のつる分け出し野辺の暮れ

(日出美バンダースケイフ)

夕涼み心と気がつくは我が非なり

(富美子マシー)

☆ ☆ ☆

### 理事会たより

7月1日(水) 17:30-19:15 第186回定例理事会が開催されました。NALC 年会費が£7に変更される件、また好評のバスツアーが秋にも開催されることが決まりました。また通常8月の理事会は休会ですが、5日(水)にジャパンまつり関係討議のため臨時理事会が開催されることになりました。

☆ ☆ ☆

### 英国春秋 2015 年秋号の原稿募集

特集は『私の人生』ですが、その他エッセイ、紀行文、短歌・俳句、評論等多くの方々のご投稿を楽しみにお待ちしております。

タイトル：フリーまたは特集『私の人生』

枚数：A4 2~3枚 (ワード添付)

締切日：常時受付 (9月15日(火) 締切)

送り先：e-mail ogawa-n@orbixmail.co.uk

手書き原稿 Mrs M Hodgson,

492 Canterbury Way

Herts. SG1 4ED

☆ ☆ ☆

### 会員部からのお知らせ

ジャパンハウス準備基金は常時受け付けております。

小切手宛先：Japan Association in the UK (JA)  
郵送先：Mayumi Tobita, 71 Hervey Close,  
Finchley, London N3 2HH

送付先が上記に変更しましたのでお間違いのない様  
にお願いします。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新入会員増強月スタート

お友達や知人を JA 入会にご紹介下さい。ウエルカム茶話会に新入会員と一緒に招待いたします。

新入会員：増澤美穂 (581) (敬称略)

退会会員：なし

現在会員数、300名 (男性74名、女性226名)  
尚、組織・会則が欲しい方は配信しますのでご連絡  
下さい。

07931 534 166 会員部長 飛田まゆみ

membership@japanassociation.org.uk

☆ ☆ ☆

### 福祉ナルク部報告

#### ナルク UK 活動報告

ナルク UK 主催第2回ワークショップのご案内  
会報前号でもご案内しました、ナルク UK 主催第2  
回ワークショップ「身体と脳に作用するリフレクソ  
ロジーハンドマッサージ」を下記の通り開催致しま  
す。例えば、右手へのマッサージは右半身を刺激す  
るだけでなく左脳を刺激し、内臓器官にまでセンサ  
ーが届くため、各臓器、神経などのバランス調整を  
促進します。その上、脳神経のストレスも緩和され、  
認知症予防にもつながります。また、血流をよくす  
るために美容効果も高く、術後は顔立ちがすっきり  
し、視力もアップするという、まさに全身ケアのマ  
ッサージです。

読売文化センターその他の講師として幅広く活躍さ  
れるイネス多恵子氏をお招きし、最新のマッサージ  
技術を直接受講できるこの画期的なワークショップ  
に、ナルク会員以外の皆様もお誘いあわせのうえ、  
ぜひともご参加くださいますよう、お待ちしております。  
特に会員は参加がポイント取得につながります  
ので奮ってどうぞ。

日時：7月28日(火) 15:00~

場所：日本クラブ

住所：Units 13 & 14, Ground Floor, Europoint Centre, 5 - 11 Lavington Street,

London SE1 0NZ

講師：イネス多恵子氏

会費：JA 会員 3 ポンド 非会員 5 ポンド

持参品：ハンドタオル（テーブルを汚さないよう広めのタオル）1枚、筆記用具、ウェットティッシュ  
参加申し込み：nalclondon@gmail.com もしくは  
Tel: 07721 201 389

#### 講師プロフィール：

ギルフォードカレッジオブアロマセラピー学長  
1997年英国ギルフォード・カレッジで解剖生理学及びアロマセラピーを専攻。医学知識に基づくアロマセラピストとして、がん疾患緩和ケア、リンパ浮腫療法、心理学等を修得。2001年ギルフォードにクリニカル・アロマセラピー・クリニックを開院。同年、福岡市にギルフォードカレッジオブアロマセラピー日本校を開校。2007年英国IFPA認定校を併設。現在、アロマセラピストの育成、人間の包括的な健康観や自然治癒力に立脚したホリスティック療法に基づくセラピー学や予防医学、デンタルアロマを病院、老人介護・福祉施設等医療機関や各種学校・大学などで講師を務める。

#### ナルク7月例会議事録概要

ナルク月例会が今月も第2火曜日に開かれナルク年会費を£8から£7に変更するという理事会決議。半期の方は£4。入会時の10ポイントは半期の方も同じとする。なお、子育て中の若い世代へのアピールとして、ナルク会費をゼロにする案や家族会員を日本人配偶者に限らず、外国人配偶者にも該当することで、会員ベースを拡大し、ボランティア活動を活発化するなどのアイデアがだされた。

#### 福祉コラム

##### 自立した老後を生きよう

仕事柄、高齢者の自立関連情報を見る事が多いのですが、先日日本でも使われている指標についての情報が届きました。その中では現代社会がより複雑かつ高レベルの機能を求められることから、巷に溢れる情報処理、防犯対策、ネット又はスマホを使用する能力もみていきましょう、とありました。現代社会では、情報を取捨選択する余裕も無いほど忙しい日々が過ぎていきます。特に、健康関連では「これですよ！」と信じさせるような情報が数日後には「それではなくて、こちらです。」と、日進月歩の目まぐるしさで流れており、何を信じていいのやら、と混乱する日々です。健康関連の情報についてはまず信頼に値する情報源からのものか、検証者は誰か、などを問いかけるのがいいと思いますが、信ぴょう性を確かめるのも一苦労です。最近スマホやタブレットの所有率も上がっていき、日本の新聞記事でネット通販での購入トラブルが消費者相談センターに寄せられた問合せの第一位にあげられているなど、ネットに対する知識はどんどん必要になると思われます。新聞記事には悪質なインターネット・プロバイダーに自己のPCを遠隔操作されてしまったという話もあります。日英

を問わず業者を選ぶには慎重にならないと、と改めて考えさせられました。

又、新しい機器は見るだけでギョットさせられ、付いている沢山のボタンを見て、何をどう押したら機械が動くのか考えるだけで疲弊します。先日放映された家族向けテレビ番組では、おじいさんが孫に向かって「携帯電話で写真を撮るのはどうすればいいか解らない。お前がやれ。」とイライラしながら諦めがちに携帯を孫に渡そうとしていたのですが、孫が「おじいちゃん、これはここをこうすればカメラになって写真が撮れるんだよ。ね、ちゃんとわかったでしょう？」とって丁寧に実演してあげて、写真をおじいちゃんに撮らせていました。解らない事は解るまで説明に耳を傾けることが大切ですね。イギリス在住の日本人は血のつながりはなくても、遠方に住んでいても、日本人という繋がりがありません。この連帯感を大切にしてお互い助け合っていければ、異国に住んでいても新しいテクノロジーや情報に押し寄せられても長い事自立して健康に暮らせていけるのではないのでしょうか？（ケーブル典子）

#### 南支部からのお知らせ

日時：8月13日（木）12:00-15:30

会場名「KJレストラン」

住所：65 High Street, New Malden, Surrey K3 4BT

駅より徒歩5分

電話：020 8942 3602

食後の集まり

14:00-15:30

ファーガソン会員宅

住所：4 Cromford Way, New Malden, Surrey KT3 3AZ

電話：020 8942 7450

会費：会員£13ポンド前後（食事代、茶菓子代3ポンドを含む）

締切日：8月6日（木）

連絡先：悦子 クレリン

Tel: 020 8915 0526

E-mail: estuko3@btinternet.com

川西 弘子

Tel: 01932 248 142

E-mail: a.alibert@ntlworld.com

今回もファーガソンさん宅を開放して頂くことになりました。南支部だけでなくどなたでもお気軽にご参加ください。

#### 東支部からのお知らせ

次回の支部懇談会は11月に開催予定です。会報10月号で詳細をお知らせします。

#### 西支部からのお知らせ

日時：8月28日（金）、12:30より

会場：EAT TOKYO

住所：16 Old Compton Street, London W1D 4TL

Te: 020 7439 9887

会費：£13

締切日：8月21日(金)  
担当者：山本郁子 竹内みどり  
連絡先：

Tel: 07979 596 471

E-mail: imandry@tiscali.co.uk

一点張り改装のため会場が EAT TOKYO に変更されました。最寄駅は Leicester Square と Tottenham Court Road です。食事の後近くのエポックでカラオケなども予定しています。他にご希望があればご連絡ください。

☆ ☆ ☆

### 英国を歩く会の報告

日時：7月9日(木)、11:00-18:00

コース：キングストン から ホームパークを歩いて  
ハンプトンコートへ

ハンプトンコートではバラ園、18世紀、19世紀に栽培された菜園等を散策、帰りはハンプトンコートからキングストンまでボートトリップ。

当日は地下鉄のストと重なったにもかかわらず5人のメンバーが参加、少人数の和気あいあいとした楽しい歩きでした。



お天気に恵まれて帰りはボートでキングストンまでゆっくりとピクニック気分。楽しい1日でした。

6人の出席で全員の皆さんとそれぞれお話もでき、ボートに乗り、キッチンガーデンを見て、とてもリラックスした楽しい歩きでした。

ハンプトンコートの菜園、珍しい野菜があった。週1回一般に販売されるという。

まだ存じあげない会員の方々にお会い出来ました。楽しいWalkでした。次回もまた楽しみにしております。ありがとうございました。

地下鉄のストのため30分遅れてしまいましたが、皆様待ってくださって、一緒に楽しい1日を過ごしました。(川西弘子)

☆ ☆ ☆

### 英国を歩く会8月のおしらせ

日時：8月21日(金)

集合場所と時間：National Rail ビクトリア駅  
10:46 発

ショーラムバイシー着 12:00 時

バス、ショーラムハイストリート発 12:52 ブランパーセントメアリースハウス着 13:06

ブランパーセントメアリースハウス発 15:06 ステニングクロックタワー 15:10 着  
ステニングクロックタワー発 16:40 ショーラム着 17:00  
列車ショーラム駅発 17:42 ビクトリア駅着 18:59

コース：ブランパーセントメアリースハウスでは15世紀に建てられた木材骨組のセントメアリースハウスを通りから見て(入場すると庭も含めて¥850)、ブランパーカスル(ノルマン時代に建てられた城の一部、壁)

セントニコラス教会(サセックスで最も古いノルマン時代の教会) カスルの敷地でお昼。ステニングの町はアングロサクソン時代に存在していた小さい町で、可愛い店が数件。

担当者：田中えりこ

連絡先：

Tel: 01273 452 187

E-mail: eriko.ch02@hotmail.com

ショーラムバイシーにお住いの田中えりこさんが皆さんを案内してさせていただきます。連絡先は田中えりこさんの電話番号とメールアドレスです。

ビクトリア駅から乗車される方は、発車の30分前に切符売り場に集合、着いた順にグループディスカウムの乗車券を購入してください。

ショーラムからのバスの出発時間が決まっているので10:46 発電車には遅れないようお願いいたします。(川西弘子)

☆ ☆ ☆

### 紅葉会6月の報告

開催日時：2015年6月25日(木) 14:30-17:30

開催場所: Hinde Street Methodist Church

司会：小川のり子

受付：山本郁子、ガフニータミー、ベイリーまゆみ

お茶当番：竹内みどり

会計：山下良子



第1部 14:30~

1. 会長あいさつ 6月12日(金) 旭日双光章叙勲伝達式の報告
2. 新入会員・ゲストの紹介 なし
3. 各部からの報告

特別イベント部：9月19日（土）Japan 祭り ボランティア募集

墓地管理部：8月14日（金）お盆の清掃と法要  
詳細は会報参照

福祉部：会報参照

文集部：原稿募集「私の人生」

同好会部：活発に活動、詳細は会報参照、7月6日（月）バラ見会、7月9日（木）歩く会午前11時集合キングストン駅からハンプトンコートまで歩く  
4. 皆で歌いましょう～6月の誕生3名 竹中・田口・ホワイト 6月の歌2曲…夏は来ぬ・かえるの歌 指揮：田村陽子 ピアノ伴奏：ウィンター千津子

5. 私から一言～6月6日（土）第23回日本舞踊おさらい会のお礼（田中弘子）、6月13日（土）バックレッジ勝子会員を偲ぶ会の報告（ウィンター千津子）、7月16日（木）午前10時30分からホーランドパーク内福島庭園で福島庭園3周年記念式典 福島県知事参加（満山喜郎）、7月開催セルフケアリトリートの案内（宮村育代）

### 第2部 15:30～17:30

『口の大切さ』～介護予防の観点から口腔機能向上の必要性について～ 日本より来英のスピーカー3名 宮坂厚広氏（医療法人社団清慈会理事長・歯科医師）、斉藤美紀氏（同会歯科衛生士）、湯田亜弓氏（同会アシスタント） 詳細は福祉ナルク部報告参照

出席者 62名

敬称略、以上 （報告・写真）八木岡幸枝

☆ ☆ ☆

### スケッチ会報告

7月のスケッチ会は当日爆弾騒ぎで駅が閉鎖され来られなかったり会えなかったりで開催できませんでした。

最近の4枚の習作。



☆ ☆ ☆

### 二水会、紅葉会休会のおしらせ

8月は二水会、紅葉会共にお休みですのでお間違いないように。

☆ ☆ ☆

### 同好会からのお知らせ

1、開催日 2、場所と時間 3、住所 4、詳細 5、担当者 6、（予）要予約・要連絡・参加希望

#### <ウォーク>

8月21日（金）（別頁参照）

#### <スケッチ>

1 8月12日（水）

2 11:30 Shephard's Bush 駅改札口 (Central Line)

3 Frith Vile Gardens の北側又は South Africa Road の南側

4 Hammersmith 日本庭園

5 竹内 07774 476 293

#### <スマホ、iPad/iPhone>

1 8月11日（火）、8月25日（火）

2 レストラン「アベノ」の地下、14:00—16:00

3 47 Museum St, London WC1A 1LY

4 iPad/iPhone のことは何でも。

5 関戸、上田、浜口

6 自由参加

8月のみ要予約（部屋が小さいので先着10名様は椅子あり）

#### <映画鑑賞>

1 8月18日（火）

2 南の個人宅なので希望者のみ

3 84 Brewer Street

4 15名前後 会費£3

映画は「ビルマの竖琴」(オリジナル版) 安井昌二主演

5 渡辺 07783 426 113

竹内 07774 476 293

6 要予約

☆ ☆ ☆

### 皆で『ジャパン祭りテーマソング』制作！！

日本への思いを歌にして世界に発信しよう♪

世界の音楽発信基地ロンドンで開催される最大の日系イベント『JAPAN MATSURI』は今年、世界中に住む日本人の皆さんとテーマソングを制作したいと思います。テーマソングの歌詞になる「ことば」を募集しています！！

#### ●歌詞になる「ことば」募集 締切：8月15日

日本に対する思い・こんな言葉が歌詞になったらいいなあという「ことば」や日本の文化や日本の「チカラ」をどのように世界に発信したいかなど、なんでも構いません。

一言、川柳、短歌、俳句、1フレーズ、ショートポエムなどにして、こちらまでお送りください。

（送り先）nanamusic@btinternet.com 担当 鈴木

または、

○ジャパン祭りのホームページか、以下のURLの専用フォームに「ことば」をご記入してお送りください。http://japanmatsuri.com/

専用フォーム URL https://goo.gl/qJ5Pto

集まった「ことば」を繋いでジャパン祭りソングの歌詞に仕上げます。

- ・採用された方のお名前をCDに記載いたします。
- ・採用された方にはCDをプレゼントいたします。

曲想は日本のお祭り音頭風です。

作曲・歌はジャパン祭りのMCでロンドン在住シンガー鈴木ナオミが担当します。奮ってご応募ください。(注意：歌詞制作者には著作権は発生しません)

●また制作費はクラウドファンディングで寄付を募り集めます。

○詳しくはジャパン祭りのホームページをご覧ください。

<http://japanmatsuri.com/>

または、

OMotion Gallery Japan Matsuri と検索してください。

ロンドン在住の日本人の皆さんと一緒に『JAPAN MASTURI』テーマソング&Music Video を作ってロンドンから日本の文化や芸術を世界に発信したい!

皆さんご支援どうぞよろしくお願いたします!!  
(鈴木ナオミ)

☆ ☆ ☆

## 「アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン伝」

### 発刊のおしらせ

2年前のジャパン祭りでも紹介いたしました「長州ファイブ」の渡英150年に引き続き今年のジャパン祭りでは「薩摩スチューデント」の渡英150年にちなんで鹿児島県から各種催しや製品の販売等が予定されております。

タイミングよく下記の書籍が刊行されることとなりましたので、ご興味のごさいます方は是非ご一読くださいませ。

--

日本近代化を支えた偉大なる英国の化学者、アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン教授初の評伝刊行。

「異質の調和」を生涯の理念として、幕末の日本を近代の夜明けに導いた英国ロンドン大学(UCL)の化学者アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン教授。150年前、同教授が受け入れ導いた若き日本人留学生長州ファイブと薩摩スチューデントは、何を見て、何を感じたのか。今、混迷の度を増す現代社会において、ウィリアムソン教授の計り知れない貢献の数々が明らかになる。

豊富な史料をフルカラー掲載。

著者：犬塚孝明

発行・販売：アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン先生ご夫妻を顕彰する会

英国取扱い：三輪精舎 (Three Wheels Temple)

英国内価格：£19.00

長州ファイブ渡英150周年(2013年)、薩摩スチューデント渡英150周年(2015年)を記念して、日本の恩人であるアレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン教授初の評伝が7月24日刊行されます。一人でも多くの日本人、特に在英の皆様方には、是非お読み頂きたい一冊です。

購入ご希望の方は、Three Wheelsにお申込みください。

Email: [threewheels@threewheels.co.uk](mailto:threewheels@threewheels.co.uk)

Tel: 020 8248 2542

※お支払いは、小切手(Payable to LONDON SHOGYOJI TRUST)または現金でお願い致します。

アレキサンダー・ウィリアムソン伝  
犬塚孝明

「異質の調和」を生涯の理念として、幕末の日本を近代の夜明けに導いた英国ロンドン大学の化学者アレキサンダー・ウィリアム・ウィリアムソン教授。150年前、同教授が受け入れ導いた若き日本人留学生長州ファイブと薩摩スチューデントは、何を見て、何を感じたのか。今、混迷の度を増す現代社会において、ウィリアムソン教授の計り知れない貢献の数々が明らかになる。

豊富な史料をフルカラー掲載。150年前の原風景を追体験できる一冊。

2015年7月24日刊行 / 定価 ¥19.00 (税別)  
購入ご希望の方は [threewheels.co.uk](http://threewheels.co.uk) へお問い合わせください。  
Tel: 020 8248 2542  
Email: [threewheels@threewheels.co.uk](mailto:threewheels@threewheels.co.uk)  
三輪精舎, 45号 Three Wheels Temple London SW9 0JL (UK)  
本邦取扱い: 三輪精舎

日本近代化を支えた偉大なる英国の化学者、初の評伝。

長州ファイブと薩摩スチューデントを英国に受け入れ、すべてを支え続けた日本の恩人の生涯に迫る。

2015年7月24日刊行 / 定価 ¥19.00 (税別)  
購入ご希望の方は [threewheels.co.uk](http://threewheels.co.uk) へお問い合わせください。  
Tel: 020 8248 2542  
Email: [threewheels@threewheels.co.uk](mailto:threewheels@threewheels.co.uk)  
三輪精舎, 45号 Three Wheels Temple London SW9 0JL (UK)  
本邦取扱い: 三輪精舎

☆ ☆ ☆